

令和3年夏の交通安全県民運動

スローガン

ゆずりあう心で 夏の交通事故防止

なくそう 飲酒運転



実施期間

7月11日から7月20日

平成29年度JA共済小・中学生交通安全ポスター・コンクール
JA共済連岐阜運営委員会会長賞 最優秀 大垣市立南中学校3年生(受賞当時)佐藤 光希 さんの作品

運動の重点

- 子供と高齢者の交通事故防止
- 横断歩道における歩行者最優先の徹底
- 全ての座席のシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底
- 飲酒運転等の危険運転の防止



岐阜県交通安全対策協議会

事務局 岐阜県環境生活部県民生活課 交通安全・コミュニティ係 TEL:058-272-8205(直通)

令和3年 夏の交通安全県民運動実施要綱の要旨

1 目的

夏本番を迎え、海や山では本格的なレジャーシーズンの到来となります。
この時期は、



- ①行楽のために自動車を運転する機会が増えるほか、暑さやレジャーの疲れから注意力が散漫になった運転者による交通事故の発生
- ②夏休みを迎え屋外で遊ぶ子供たちや、日照時間が長くなり、昼間を避けて夜間に散歩や買い物などで外出する高齢者も増え、子供や高齢者が交通事故に巻き込まれる危険性が高まること
- ③行楽などのため家族・友人等複数人が同一車両に乗車する機会が増え、交通事故が発生した場合、一度に多くの方が被害に遭う危険性が高いこと
- ④夏特有の解放感や各種行事などで飲酒の機会が増え、飲酒運転による交通事故の発生

が予想されます。

このような夏特有の情勢を踏まえて、地域ぐるみで運動の重点に取り組み、県民一人ひとりが交通安全意識を高め、交通事故の防止を図ることを目的とします。

2 運動の重点に関する推進項目

1 子供と高齢者の交通事故防止

夏休みは子供が事故に巻き込まれる危険性が高くなります。
また、昨年中の交通死亡事故のうち、高齢者の被害が5割強となっております。



推進項目1 参加・体験・実践型交通安全教育の推進

- ・歩行者及び自転車シミュレータ、シートベルトコンビンサーを活用した交通安全教室等に参加しましょう。
- ・家庭や学校・職場で、『交通事故は身近で起きるもの』『自分の身は自分で守る』とした安全意識を高めましょう。

歩行者シミュレータ



自転車シミュレータ



シートベルトコンビンサー



推進項目2 保護・誘導活動の推進

- ・子供や高齢者に『愛のひと声』をかけるなど、地域ぐるみで子供と高齢者を交通事故から守りましょう。
- ・運転者は、子供や高齢者、障がい者等を見かけたら速度を落とすなど『思いやり運転』を推進しましょう。
- ・70歳以上の運転者は、高齢運転者標識（高齢者マーク）を表示（表示努力義務）し、その他の運転者は表示している自動車の保護に努めましょう。
- ・身体能力の低下等により運転に不安のある高齢運転者等に対する安全運転相談窓口（安全運転相談ダイヤル #8080「シャープ ハレバレ」）を利用しましょう。
- ・自動ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置の搭載されたセーフティー・サポートカーS（サポカーS）の利用を検討しましょう。（65歳以上の方に国のサポカー補助金制度があります。）

高齢運転者標識



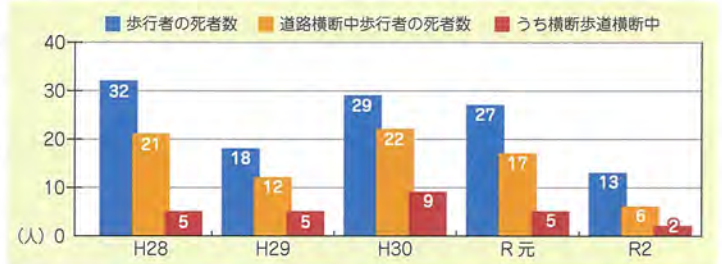
2 横断歩道における歩行者最優先の徹底

横断歩道横断中の歩行者が夜間に被害!

令和2年中の交通死亡事故で、歩行中の死者数は13人でした。特に道路横断中が6人で、夜間の発生が目立ちました。

推進項目1 運転者に対する「横断歩道における歩行者最優先」の交通ルール遵守の徹底

「◇(ダイヤモンド)」は前方に横断歩道があることを知らせる道路標示です。横断歩道を横断しようとしている歩行者や横断中の歩行者がいる場合は、その横断歩道の手前で一時停止して歩行者の横断を妨げではありません。



推進項目2 歩行者に対する交通安全意識の向上を図るための効果的な交通安全教育等の推進

- 道路を横断する時は、付近の横断歩道などを利用し、横断中でも必ず周囲の安全確認をしましょう。
- 歩行者は、「ながらスマホ」をしないなど交通ルールの遵守と交通マナーを実践し、自ら安全な行動をとりましょう。

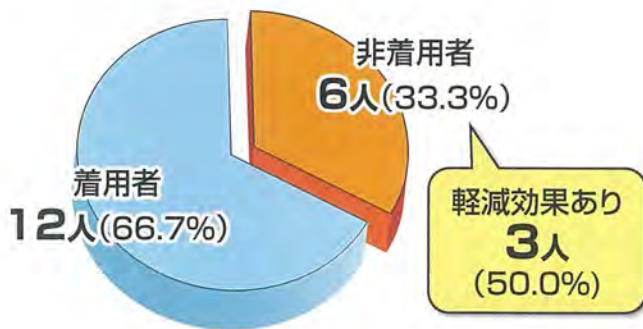


3 全ての座席のシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底

シートベルトとチャイルドシートは、突然やってくる交通事故から、あなたや同乗者の命を守ってくれます。夏の行楽期、高速乗合バスや貸切バス等に乗車する際も、必ずシートベルトを着用しましょう。

推進項目 シートベルト等非着用の危険性及び着用の必要性・効果の周知

- 令和2年中の自動車乗車中の交通事故死者におけるシートベルトの非着用率は**33.3%**でした。
- 非着用者6人のうち、3人の方がシートベルトを着用していれば命を落とすことはなかったと思われます。



⚠️ 非着用の危険性

- 車内で全身を強打する可能性
- 車外に放り出される可能性
- 前席の人が被害を受ける可能性

区分	着用	非着用	軽減効果あり	計
運転者	10人	4人	2人	14人
構成率	71.4%	28.6%	50.0%	100%
同乗者	助手席	0人	0人	0人
	その他	2人	2人	4人
	計	2人	2人	1人
構成率	50.0%	50.0%	50.0%	100%
総計	12人	6人	3人	18人
構成率	66.7%	33.3%	50.0%	100%

※適用除外者1人を除く

正しい着用方法

- 肩ベルトは肩の中心から胸の前に通す
- ベルトがねじれていないか確認する
- 背もたれは倒しすぎない
- 腰ベルトは骨盤を巻くようにしっかり締める
- シートに深く腰掛ける
- バックルの金具を確実に差し込む

4 飲酒運転等の危険運転の防止

令和2年中の飲酒運転を伴う交通事故の死者数は3人(前年比3人減)、人身事故件数は61件(前年比5件増)と、未だ飲酒運転の根絶には至っておりません。また、妨害運転(いわゆる「あおり運転」)や飲酒運転は、重大事故に直結する悪質・危険な運転行為です。

推進項目1 飲酒運転をなくすための3つの約束の実践

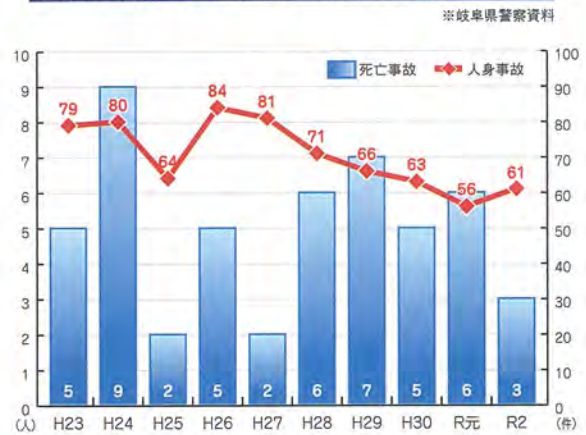
- 約束1** お酒を飲んだら運転しない【**しない**】
- 約束2** 運転する人にはお酒を飲ませない【**させない**】
- 約束3** お酒を飲んだ人には運転させない【**許さない**】



推進項目2 社会全体で飲酒運転を許さない環境づくりの推進



飲酒運転による交通死亡事故の推移(H23~R2)



推進項目3 妨害運転(いわゆる「あおり運転」)の防止

・妨害運転罪が創設されました。「思いやり・ゆずり合い」の運転を!



(一財)岐阜県交通安全協会

第12回 こあんちゃん交通安全クイズ

正解者の中から抽選で**200名**様に、**1,000円**分の**図書カードNEXT**をプレゼント!

- 第1問** 事例問題です。横断歩道を横断しようとしている歩行者がいます。そこで問題…**自動車の運転者の行動として、正しいのはどれでしょうか?**
①…減速して通過した ②…歩行者より先に横断歩道を通過した ③…手前で停止して歩行者を横断させた
- 第2問** シートベルト非着用のまま交通事故にあった場合、生命に関わる3つの危険性があります。そこで問題…**次の3つの危険性のうち、間違っているのは、どれでしょうか?**
①…車内で全身を強打する ②…車外に放り出される ③…前席の人だけが被害を受ける
- 第3問** 飲酒運転をなくすための3つの約束を実践することが大切です。そこで問題…**「3つの約束」のうち間違いはどれでしょうか?**
①…お酒を飲んだら運転しない ②…運転する人にお酒を飲ませない ③…大量にお酒を飲んだ人に運転させない

【応募資格】 岐阜県内にお住まいの方

【応募方法】 郵便便はがきに、クイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記の上、下記宛先までご応募ください。当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。

【宛先】 〒500-8384 岐阜市数田南5-14-12 一般財団法人岐阜県交通安全協会「交通安全クイズ係」

【締切】 令和3年7月20日(火) *当日消印有効

※ご応募を通じて収集した個人情報、抽選等当クイズ業務以外の目的には使用いたしません。

交通遺児激励金へのご寄附のお願い

岐阜県では、皆様からの善意のご寄附のもとに、毎年5月5日のこどもの日を基準に、県内にお住まいの交通遺児の方々に対して激励金を支給しています。

趣旨に賛同いただき、ご寄附をくださる方は

岐阜県環境生活部県民生活課
(TEL 058-272-8205) までご連絡ください。

ご寄附いただきました皆様、誠にありがとうございました。

(令和2年度中:順不同、敬称略)

NPO法人ぎふ長川走ろう会 / (一社)岐阜県道路交通安全施設業協会 / 中濃消防組合交通安全青年部会 / 岐阜県民共済生活協同組合 / (一社)岐阜県自動車会議所 / 全国共済農業協同組合連合会 岐阜県本部 / 川島昌計 / 田中英次 その他匿名2名